



報道機関各位

平成31年1月22日

福井県健康福祉部健康増進課
担当者 佐野、野路、上藤
電話番号 0776-20-0351
県庁内線番号 2625、2626

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（平成31年第1報）

1 概要

平成31年1月21日、福井健康福祉センター管内の医療機関から同センターに対し、患者から腸管出血性大腸菌O91およびペロ毒素を検出した旨、届出があった。

このため、福井健康福祉センターは、患者の健康状態、行動等についての調査を実施した。

2 患者等の状況

- ① 患者 福井健康福祉センター管内在住の10代 女性 1名
症状：腹痛、水様性下痢があったが、現在は回復している。

| 発症日 | 初診日 | 入院 | 退院 | 便検査 | |
|------|------|----|----|-------|--------|
| | | | | 便検査開始 | ペロ毒素確認 |
| 1/15 | 1/16 | — | — | 1/16 | 1/21 |

- ② 接触者の健康状況
3名症状なし。（3名に対し検便実施）

3 発生に伴う対応

福井健康福祉センターにおいて、次の措置を実施した。

- ① 本人の健康状態、行動および喫食状況を調査
- ② 衛生教育の実施
- ③ 自宅等の消毒の指示 ※食中毒については、その可能性も含め医薬食品・衛生課(0776-20-0354)で調査中です。

4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

| | | 平成29年 (全国は暫定数) | 平成30年 (全国は暫定数) | 平成31年 (全国は1月13日現在) | 備考 |
|-----|---------|-------------------|-------------------|-----------------------|-----------|
| 全国 | 届出数 (人) | 3,862 | 3,844 | 45 | 昨年同期： 15人 |
| 福井県 | 届出数 (人) | 30 | 39 | 1 | 昨年同期： 0人 |
| | 有症者 (人) | 23 | 26 | 1 | 昨年同期： 0人 |
| | 無症者 (人) | 7 | 13 | 0 | 昨年同期： 0人 |
| | 初発 (月日) | 5/17 | 1/31 | 1/21 | |
| | 最終 (月日) | 10/31 | 11/28 | | |

※ 腸管出血性大腸菌感染症の発生がありましたので、以下のことを徹底してください。

感染を予防するには、各家庭において次の事項に留意することが大切です。また、腹痛や下痢、血便等の症状がある場合には調理等を行うことを控え、早めに医療機関を受診しましょう。

- ① 少量の菌で感染が成立することから、手洗いが最も重要です。特に調理や食事の前、用便後や便の始末をした際には十分に手を洗いましょう。
- ② 調理器具は食品ごとにこまめに流水で洗い、熱湯をかけておきましょう。
- ③ 生野菜は流水でよく洗い、肉類や加熱する食品は十分に加熱（中心部を75℃で1分間以上）しましょう。
→生食用の牛レバーおよび豚肉（内臓を含む。）は提供・販売されていません。
- ④ 焼肉をする場合は、生肉専用の箸を用いるなど、箸の使い分けをしましょう。